

様式第2号（その3）（第19条関係）

特別地域内高山植物等（木竹）の採取（損傷）許可申請書

滋賀県立自然公園条例第24条第3項の規定により、県立自然公園の特別地  
域内における高山植物等（木竹）の採取（損傷）の許可について、次のとおり申請しま  
す。

年 月 日

申請者の住所および氏名

（法人にあつては、主たる事務所の所在  
地および名称ならびに代表者の氏名）

（宛先）  
滋賀県知事

|                   |                |       |
|-------------------|----------------|-------|
| 目                 | 的              |       |
| 場                 | 所              |       |
| 行為地およびそ<br>の付近の状況 |                |       |
| 採取（損傷）物<br>の種類    |                |       |
| 施<br>行<br>方<br>法  | 採取（損傷）物<br>の数量 |       |
|                   | 採取（損傷）<br>方法   |       |
|                   | 関連行為の概要        |       |
| 予<br>定<br>日       | 着 手            | 年 月 日 |
|                   | 完 了            | 年 月 日 |
| 備                 | 考              |       |

(備考)

1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1 : 25,000 程度の地形図
- (2) その他行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には、当該県立公園の名称を記入すること。

なお、不要の文字は抹消すること。

- (2) 「場所」欄には、市郡、町、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「行為地およびその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。

なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

- (4) 「採取（損傷）方法」欄には、使用器具の名称、採取（損傷）部分の別等を記入すること。

- (5) 「関連行為の概要」欄には、特別地域内で採取した木竹以外の植物を再度植栽または播種する予定となっている場合、時期および場所等の詳細を記入すること。

- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分または届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

イ 土地所有関係および申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否またはその見込み

ウ 過去に滋賀県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨ならびに許可処分の日付、番号および付された条件

エ 当該申請に関する連絡先（電話番号またはメールアドレス）

なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。

- (7) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とする。

- (8) この申請書は、行為地が大津市内にある場合にあつては 2 部、行為地が大津市外にある場合にあつては 3 部提出すること。ただし、提出する申請書の部数について別の指示がある場合は、その指示に従うこと。